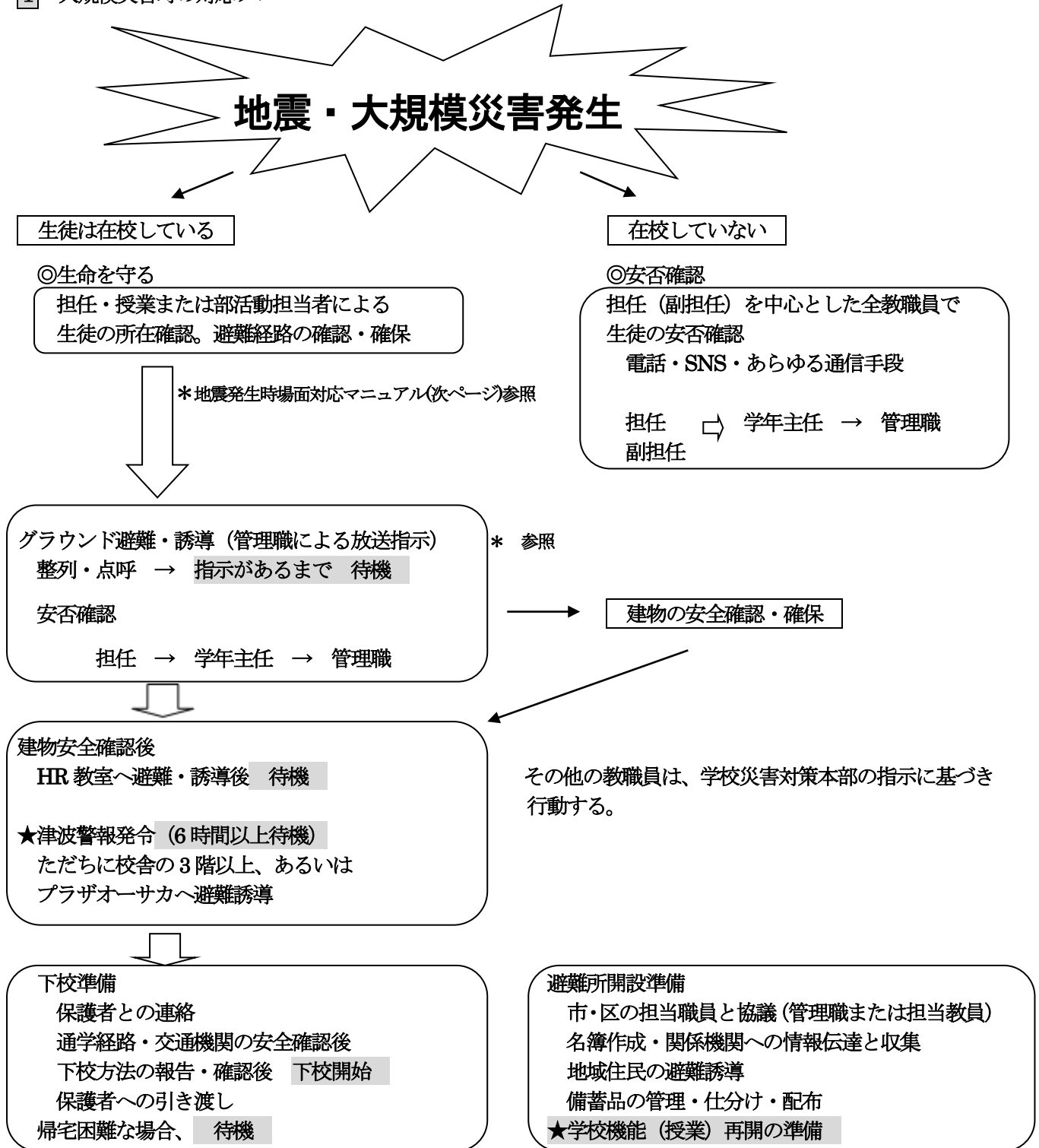


防災計画 抜粋

保健体育部

本校の防災防火については、国の法律による防災防火対策や大阪府の条例による防火対策、大阪府教育委員会による「学校における防災教育の手引き（改訂版）」などをもとに計画しています。特に火災・台風・集中豪雨・地震等の非常災害に対処するため、学校防災防火計画の中に災害応急対策を計画するとともに、非常事態時における緊急連絡方法についても定めています。

1 大規模災害時の対応フロー



*緊急時は通信がつながりにくくなります。

学校への電話でのお問い合わせはご遠慮ください。

本校ホームページ、緊急時連絡ブログ、その他あらゆる連絡手段を用いて情報提供に努めます。

地震発生時の場面对応マニュアル

場 面		教職員の指示と行動及び体制等
登下校中		<ul style="list-style-type: none"> ・学校にいる教職員は、校内、学校近くの生徒の安否を確認する。 ・保護者に連絡できる方法があれば、学校で保護している旨連絡する。
授 業 中	HR 教室	<ul style="list-style-type: none"> ・落下物等の危険から、近くにあるもので頭を守ることや、机の下へ待避することを指示する。 ・心の安定を図る言葉をかけて、生徒の掌握につとめる。
	特別教室	<ul style="list-style-type: none"> ・周囲の状況が、普通教室と異なることが多いので、心理的動揺を小さくするため、避難指示等の言葉は大きく的確にする。火を素早く消す。
	体育館	<ul style="list-style-type: none"> ・大きな声で窓や壁際から素早く離れさせ、安全なところへ移動させ、出口に誘導する。 ・体育館から避難した生徒を安全な場所に集め、人員を確認する。
	運動場	<ul style="list-style-type: none"> ・建物、体育施設、器具類からすみやかに離れ、中央部に集合するよう的確に指示する。
休憩時間中		<ul style="list-style-type: none"> ・放送、ハンドマイク等で避難方法、避難場所を的確に指示する。 ・担任は自分のホームルーム教室へ直行し、生徒・教室の状況を把握する。
部活動		<ul style="list-style-type: none"> ・放送、ハンドマイク等で避難方法、避難場所を的確に指示する。
校外学習 (含修学旅行)		<ul style="list-style-type: none"> ・建物、地理等に不案内であるため心理的動揺をきたしやすいことをふまえて、現地の協力を得ながら、ハンドマイク等により集団で行動することを明確に伝達する。

2 災害応急対策（生徒在校時）

1. 生徒の安全確保

1) 避難要領

- ① 避難に際しては人命の尊重を第一に考え、生徒をグラウンドに避難させる。
ただし、津波が予想されるときは、あらかじめ安全な場所に生徒を避難誘導させる。また、生徒・職員にできるだけ正しい情報を伝えるとともに、状況に応じて対処する。
- ② 階段を降りるまでは授業担当者が誘導する。
- ③ 各組生徒は、グラウンドではかけ足で、2列縦隊で避難場所に集合する。
- ④ カバンは持たない。必要に応じて各自ハンカチなどで口を覆う。
- ⑤ 指示された位置に集合した後、担任または副担任はすみやかに人員を点検し（列授業時は授業担当者が担任に報告）、学年主任に異常の有無を報告し、学年主任は本部長（校長）に報告する。
- ⑥ 本部長は生徒の安全を確認した上、事後の処置をとる。

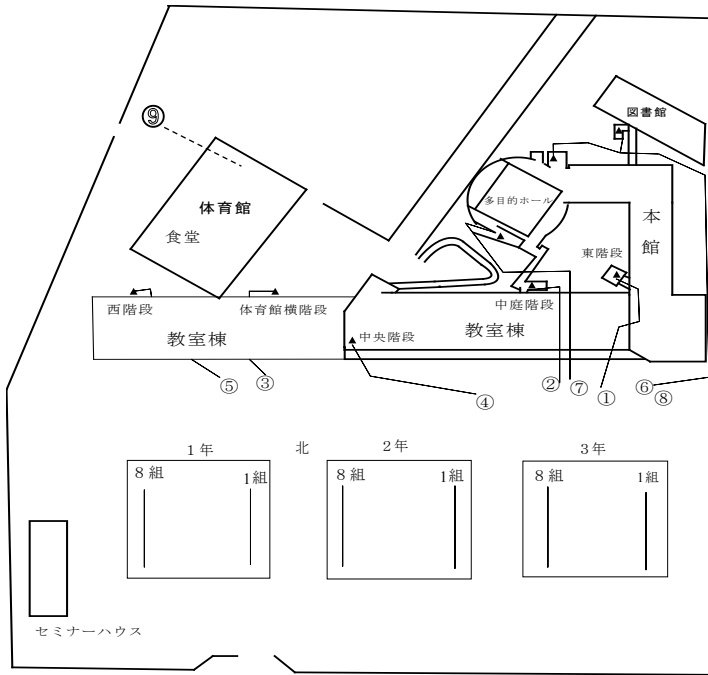
1. 本校所在地の大阪市淀川区には、最大1～3mの津波が予想されている。

本校の教室棟の3Fフロアは地面より高さ8mあるので、「教室が避難できる状況の場合は教室に避難する。」屋上は高さ12.6mあるが、屋上に上がる階段が非常に狭く、また多人数が立ち入ることが困難の為、避難場所としては不適である。体育館2Fギャラリーの高さは5.1mである。

2. 本校は災害時避難場所・津波避難ビルに指定されているが、想定を超える津波が到来する場合、近隣の「避難ビル」としては、現在、ホテルプラザオーサカがある。

2) 屋外避難の場合の避難経路および集合形態

- | | | |
|-------------------------|------------------|--------------------|
| ① 301～304 教室 | 家庭科、視聴覚、社会科、書道教室 | ・・・ 東階段 から |
| ② 305～309、生物、地学教室 | | ・・・ 中庭階段から |
| ③ 313～318 教室 | | ・・・ 体育館横階段から |
| ④ 210～212 教室、310～312 教室 | LL 教室、LAN 教室 | ・・・ 中央階段から |
| ⑤ 213～218 教室 | | ・・・ 西階段から |
| ⑥ 物理、化学、音楽教室 | | ・・・ 多目的ホール北階段から |
| ⑦ 多目的ホール | | ・・・ 多目的ホール2F南側階段から |
| ⑧ 図書館 | | ・・・ 図書館2F階段から |
| ⑨ 美術室、選択教室、食堂、体育館 | | ・・・ 直接グラウンドへ出る |



避難経路の変更について

- ・東階段が使用不能のとき
 - ① 301～304教室、家庭科、視聴覚、社会科、書道教室：中庭階段利用。
- ・中庭階段が使用不能のとき
 - ② 305～309、生物、地学教室：中央階段から。
- ・体育館横階段が使用不能のとき
 - ③ 312～318教室：東階段利用。
- ・中央階段が使用不能のとき
 - ④ 210～212教室、310～312教室、LL教室、LAN教室：中庭階段利用。
- ・西階段が使用不能のとき
 - ⑤ 213～218教室：中央階段利用。
- ・多目的ホール階段が使用不能のとき
 - ⑥ 物理、化学、音楽、家庭科教室
 - ⑦ 多目的ホール：東階段利用。

2. 避難場所

グラウンド。ただし、津波の恐れがある場合各HR教室。さらに想定を超える津波が到来する場合、本部の判断で3階教室棟または近隣のホテルプラザオーサカへ移動することもある。

ホテルプラザオーサカは大阪市指定の「津波避難ビル」である。

- ① 津波の危険がある場合、ホテル周辺の人全員を対象として19階、屋上および1～3階を除く各階の廊下および空き部屋を開放
- ② 避難経路は1F玄関脇左手の非常階段を使い、高い階から順に使用
- ③ 各階の学校担当者とホテル側各階担当者と連絡を密にとり、迅速に対応
- ④ 水10×3万人分、食料および携帯用のコンロがあるので、それらの携行は不要
津波警報が発令された場合、少なくとも6時間以上避難場所に待機させる。

3 その他の災害

1. 台風等

	台 風 等	火 災
登校前	(イ) ラジオ・テレビを通じて教育委員会の指示その他気象情報や警報に注意して状況によって登校をみあわせる。 (ロ) 襲来予想されるときは、翌日の登校について指示する。 「大阪市・北大阪・東部大阪に暴風警報が発令」後 午前6時までに解除（平常どおり） 午前7時まで（2限から） 午前8時30分まで（3限から） 午前10時30分まで（4限から） 午前10時30分現在発令中（臨時休校）	翌日の登校について指示する。
登校後	(イ) 状況に応じて授業停止し、状況を知らせる。 (ロ) 下校、退避などの適切な処置をとる。 (ハ) 下校時の注意 1 落下飛来物に対して注意させる。 2 電線にふれないよう注意させる。 (ニ) 帰宅困難な場合は学校に待機させる。	(イ) 避難要領に従い安全を確保し直ちに避難する (ロ) 人員の掌握と負傷者の有無を確認する。 (ハ) その後の対応について指示する。

2. 火災

- 1) 生徒避難要領は、地震における大規模災害時に準じ、グラウンドに待避させる。
- 2) 初期消火は、身の安全を確保して行い、無理はしない。
- 3) 消防隊誘導班は消防車を出火場所と消火栓（またはプール）・ガス栓の位置に誘導し、その活動を補助する。

3. Jアラートによるミサイル発射情報が発信された場合

1) Jアラートが発信されたとき

在校時	校舎内・体育館への避難や建物内では窓から離れるなど、速やかに避難誘導する。
登校前	自宅待機
登下校時	在校中の生徒は、校舎内・体育館へ速やかに避難誘導する。
校外活動時	引率教員は、頑丈な建物へ速やかに避難誘導する。

2) 状況別の臨時休業の取扱い等

状況パターン	A 領土・領海 外に落下	B 日本の上 空を通過	C 領土・領海 に落下	D 大阪府域に落下
臨時休業の取扱い	臨時休業は行わない			臨時休業
在校時	教育活動を再開			①原則として生徒を学校で保護 ②引き続き情報収集に努める ③安否情報を保護者に連絡する
登下校時	【登校時】 登校後教育活動再開 【下校時】 安全確認後、下校させる			学校に登校した、または下校していない生徒については、在校時に準じた対応を行う
校外学習時	安全確認と校外活動を再開			①生徒を安全な場所で保護 ②引率教員は学校に現状報告を行うとともに、引き続き情報収集に努める。 ③安否情報を保護者へ連絡する

万が一、D（大阪府域に落下）の事態が生じた場合の対応については、府教育庁から別途指示

災害時メモ

2/27 現在

1. 学校からの連絡は以下の2つのツールで行います。

★ホームページ（緊急時連絡ブログ）

アドレス <https://www.osaka-c.ed.jp/blog/kitano/kinkyuu/>

★保護者メール・・・未登録の方は登録をお願いします。

2. 安否確認はクラス単位で行います。

★H31.4.8迄・・・現担任から伝えられている方法をお願いします。例）ライン、クラスティング

★H31.4.8～・・・新担任から新たに伝えられた方法をお願いします。

例）ライン、クラスティング、担任の電子メール等

⇒